

まほろば秦野通信

平成28年5月11日

秦野市市長公室広報課

タイトル	参加者募集 ミュージアムさくら塾 第1回目 よみがえる旧石器時代「蓑毛小林遺跡」
When (いつ)	6月25日(土曜日) 午前10時～正午
Where (どこで)	市立桜土手古墳展示館(秦野市堀山下380-3)
Who (だれが)	講師 吉澤 健 氏(公益財団法人かながわ考古学財団)
What (なにを) How (どのように) Why (なぜ)	秦野市では、これまで約2万年前に遡る旧石器時代の石器が最古のものとされてきましたが、新東名高速道路建設に伴う今回の調査で約2万5千年前にまで遡る石器が発見されました。その市内最古の遺物となる旧石器時代の石器群が発見された蓑毛小林発掘調査の成果を紹介します。 定員70人(申込み先着順) 受講料100円/人
過去の実績	平成27年度は市内の地区ごとにテーマを定め、全6回を開催しました。
今後の取り組み	来年度以降も「さくら塾」という形で全6回の開催を予定しています。
問い合わせ	教育部生涯学習課文化財担当 担当:大倉 電話0463-87-5542